

平和祈念展示資料の記録・保存等に関する検討会（第6回）
議 事 要 旨

1. 日時：平成21年3月13日（金）14：00～15：00
2. 場所：総務省共用801会議室（8階）
3. 出席者：（構成員）井上万吉男、加藤陽子、亀井昭宏、椎原芳郎、杉浦力、
田久保忠衛、戸高一成、渡辺行久（敬称略、五十音順）
（総務省）米澤特別基金事業推進室長
（独立行政法人平和祈念事業特別基金）羽深事業部長

4. 議事次第

- （1） 開会
- （2） 取りまとめに向けた論点整理
- （3） その他
- （4） 閉会

5. 議事概要

- ・ 事務局より、資料に沿って説明が行われた後、質疑応答、意見交換が行われた。構成員からの主な発言等は以下のとおり。

○ 関係資料館がどのような資料を保有しているか、あるいはどのような展示を行っているかを相談できるような機能があるといいのではないか。

○ デジタル・アーカイブの構築に当たっては、関係資料館と連携を図っていくことができるといいのではないか。

○ 「語り部」の配置や育成は、非常にいい事業である。特に、戦争経験のない世代の語り部を育成していくことが重要。

○ 展示は、見た人が更に詳しく知りたいと感じるようなきっかけとなるものにすることが重要。

以上

なお、以上の内容は、総務省大臣官房総務課特別基金事業推進室の責任において作成した速報版であり、事後修正の可能性がある。